

福井大学学術協定校への派遣留学（交換留学）月例報告書（12月分）

派遣先大学：ナポリ東洋大学
国際地域学部3年
村中陽香

こんにちは、ナポリ東洋大学に留学中の村中です。いよいよ2018年最後の月になり、留學生活も残り半分を切りました。今月は学習面においてはイタリア語のテストがあり、私生活の面ではクリスマスと年越しという大きなイベントがあった月だったのでそのことについて主に書いていきたいと思います。

【イタリア語のテストについて】

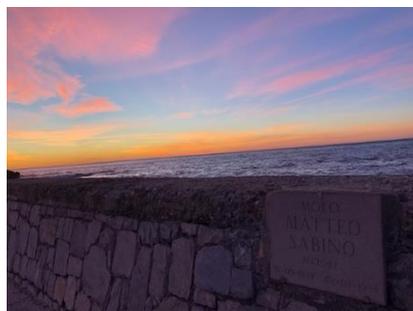
12月の初めにイタリア語のテストがありました。イタリア語の授業は他の授業とは異なり、10月の終わりに始まって12月の初めに終わるといふかなり短期間の授業でした。その代わり週に3回開講されていたため、短期集中型の授業でした。テストは1日目に筆記テスト、2日目に口頭テストの順で行われました。筆記テストのために事前にかなり勉強していたのですが、いざ受けてみたら内容が思っていたより簡単でびっくりしました。今まで授業で習ったことは何だったのか分からないくらいでしたが、リスニング問題だけはとても難しかったです（笑）一番驚いたのが、周りの他の国の生徒の人たちはテスト中にもかかわらず普通に周りの人と話していたり、答えを普通に教えたりしていたことです。真面目にテストを受けていたのは日本人だけでした。かなり衝撃を受けましたが、おそらくそれは私のクラスだけで他のクラスでは普通にテストが行われていたと思います。口頭試験に関しては、事前に軽く説明を受けていて、ペアで先生から出されたテーマ（レストランやカフェ、ホテルなど）に沿って店員と客の立場で対話をするという内容だったのでたくさん練習して迎えたのですが、実際にはなぜか全く違う内容だったのでとても緊張しました。実際のテストでは5つのテーマから1つ選んで先生に対して話すのと、先生が見せる写真について説明するという問題でした。予想外のことばかりでしたが無事にテストが終わって一安心です。イタリア語が全く出来ない状態での授業だったため不安なことも多かったですが、イタリア語の授業はそんなに厳しい感じではなく楽しく学ぶ雰囲気だったため、テストに関しても安心して大丈夫ではないかと思えます！（↑クラス集合写真です！）

【ナポリのクリスマス】

12月に入ると街中がイルミネーションなどで飾り付けされてクリスマス気分を味わうことができます。スパッカナポリという有名な通りに行くと、特に週末は歩くことが困難なくらい多くの人であふれています。



イタリアではクリスマスを家族と過ごすのが普通なので、クリスマス休暇中はみんな実家で過ごします。とてもありがたいことに、ホームメイトの一人と一緒にクリスマスを過ごさないかと誘ってくれたので、私はナポリのRodioという海の近くの小さな街でクリスマスを過ごしました。噂に聞いていた通り、ひたすら食べまくりです。クリスマスイヴは肉を食べずに魚料理を食べるらしく、フリットなど様々な種類の魚料理を食べました。クリスマス当日はSalsicciaというイタリアのソーセージも食べました。前菜からデザートまで盛りだくさんで一日中常におなかがいっぱいの状態でしたが、イタリアの家庭料理をたくさん堪能できて、何よりもクリスマスという大きなイベントを実際にイタリアの家庭で過ごせたのは、本当に貴重な経験だったと思います。25日になった瞬間から、会う人全員に“Auguri” “Buon Natale”などとクリスマスを祝う言葉を言い合っていて、クリスマスがイタリア人にとって本当に



大きな行事だということが分かりました。

【ナポリでの年越しについて】

クリスマスが終わっても街の雰囲気はまだクリスマスモードなので年越しの実感がありませんでしたが、ナポリの年越しは本当に激しかったです（笑）12月末になると、毎晩聞こえていた花火や発砲音が朝から晩まで聞こえてくるようになります。普通の狭い道でもたくさんの方が花火を投げていたりして危ないです。年越しの瞬間は信じられないくらい花火を打ち上げたりクラッカーを鳴らしたりするので至る所で爆発音が聞こえました。盛り上がり方が日本の落ち着いた年明けとは違いすぎて驚きました。0時ちょうどが一番花火などが打ち上がって危ないので、カウントダウンの

会場には早めに行かなければいけません。会場付近は一応警察や警備の人がいるので会場外の街よりは安全(?)なイメージでした。散々花火を打ち上げているのに1時半頃からちゃんとした公式の花火が打ち上がります。その花火はとてもきれいで、卵城の上にたくさん花火が打ち上がって圧巻でした。人混みはスリなどの危険性が高いため、貴重品の管理をきちんとすれば、ナポリの年越しカウントダウンに参加するのはなかなかできない貴重な体験になると思うので楽しめると思います。噂に聞いていた以上に盛り上がっていて、非常に楽しい年明けを迎えることができました！



【1月は…】

長くなってしまいましたが、12月はイベントが多い一ヶ月でした。年明けは海外に旅行して過ごしている日本人留学生が多かったですが、私の意見ではナポリで過ごすよりも日本では絶対に経験出来ない年越しができるのでイタリアに留学するならば年越しはナポリにいるのが絶対におすすめです。1月はアメリカ文学のテストがある予定なので、そのことについて書こうと思います。また、ミラノにも行く予定なので、ミラノについてもお伝えできればと思います！